

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社エフピコ 神辺工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市神辺町旭丘2-2番地

(3) 業種

硬質プラスチック発泡製品製造業(1842)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成30(2018)年度を基準年度とし、令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの4年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産数量(トン)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a) 基準年度の実績 (a) 平成30年度 (2018) 平成30 年度 (2018)	目標年度目標年度 目標 (b) 上段：目標 削減率 (c) 下段：削減 率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e)) 計画期 間の実績 (上段：原単位実績 (d) 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			令和7年度 (2025) 令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021) 令和3年 度 (2021)	令和4年度 (2022) 令和4 年度 (2022)	令和5年度 (2023) 令和5年 度 (2023)	令和6年度 (2024) 令和6年 度 (2024)
起源CO ₂ エネルギー	0.88	0.81 -8.0	0.63 28.4	0.44 50.0	100.0	100.0	100.0
起源CO ₂ 非エネルギー		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス その他		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
排出量総計温室 効果ガス	0.88	0.81 -8.0	0.63 28.4	0.44 50.0	100.0	100.0	100.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.35	0.33 -5.7	0.34 2.9	0.37 -5.7	100.0	100.0	100.0
実績に対する 自己評価	令和4年度は生産量が昨年度よりも19%減少した為、エネルギー消費原単位は削減目標には至っておりません。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減	電気の原単位を4%削減	・生産機械のサーボ化
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。